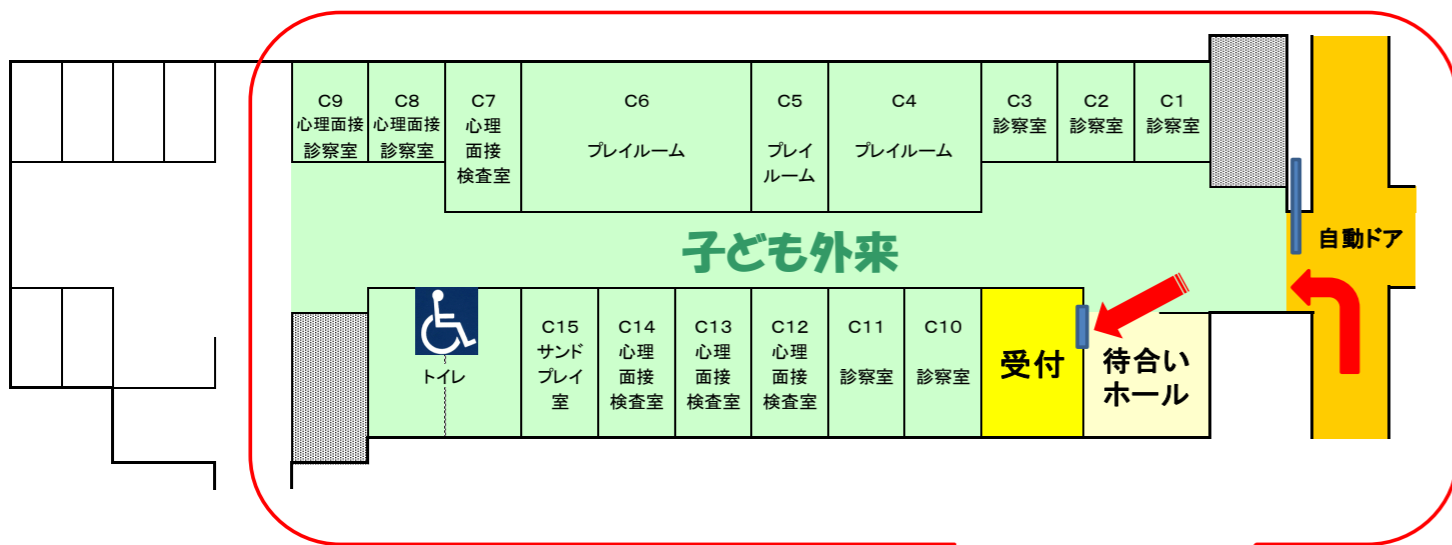
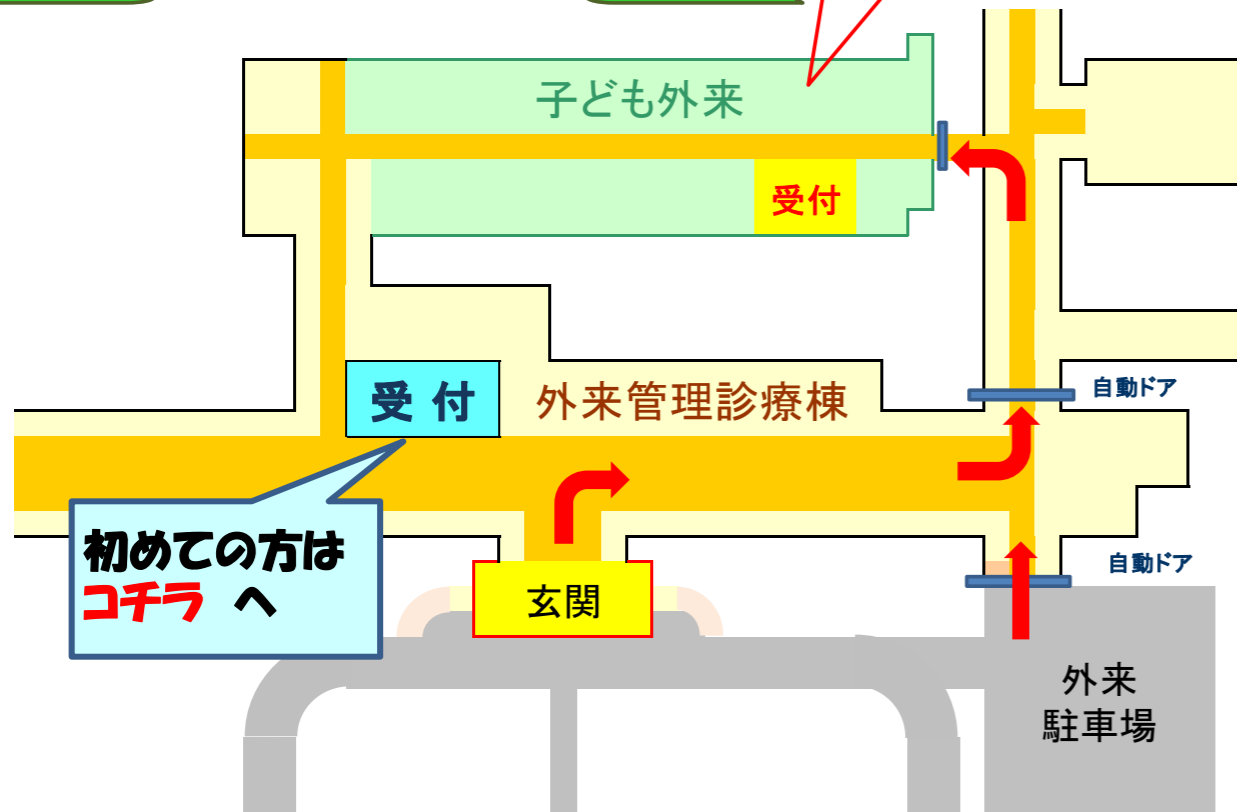


子ども外来 配置図



子ども外来 案内図



肥前精神医療センター 子ども外来

Hizen Psychiatric Center
Division of Child and Adolescent Psychiatry Child Psychiatry Clinic



Since 2012

Aman

独立行政法人国立病院機構
肥前精神医療センター

電話 0952-52-3231
FAX 0952-53-2864
<http://www.hizen-hosp.jp/>



子ども外来とは？

不登校やひきこもり、対人関係のつまずき、気持ちや行動の調整の不器用さなど、現代の子ども達が抱える様々な行動や精神的問題に対して、医療的支援をおこなう専門外来です。

(対象年齢は3歳から18歳まで)

子どもの心や行動上の問題には、気質や発達の特性、環境要因、発達課題が複合的に関与していると考えられます。そのため、当外来では、医師と心理療法士、児童指導員などのコメディカルスタッフがチームで診療にあたり、問題とされている行動と精神状態を多角的に評価します。

そして、医師による精神療法、家族ガイダンス、薬物療法、心理療法士や児童指導員による心理面接、プレイセラピーなどをおこないます。必要に応じてソーシャルワーカーも加わり、教育機関や福祉機関等と連携し様々な社会資源も活用しながら、『その子どもらしい』育ちを包括的に支援します。

また、『お母さんの学習室』では、発達障害をもつ子どもの親御さん向けのペアレントトレーニングを実施しています。



院内には児童精神科専門病棟である「児童思春期病棟(つくし病棟)」を設置し、医師、看護師、心理療法士、作業療法士、児童指導員、保育士、ソーシャルワーカー、管理栄養士といった多職種のスタッフが連携しながら入院治療をおこなっています。併設された『中原特別支援学校(小学部、中学部)』の訪問教育を受けることもできます。不登校の子ども達を対象とした合宿入院プログラム(つくし合宿)も実施しています。

【初めての方へ】

子ども外来では、新規の方も含め原則『予約制』をとっております。

まずは、受診相談係へお電話ください。

受診相談係(地域医療連携室)

電話 0952-52-3231(代表)

子ども外来の主なスタッフ

小児科医長 瀬口康昌(平成3年卒)

日本精神神経学会専門医・指導医
日本児童青年精神医学会
日本自閉症スペクトラム学会

療育指導科長 會田千重(平成8年卒)

精神保健指定医
日本精神神経学会専門医・指導医
日本児童青年精神医学会認定医
日本重症心身障害学会

三好紀子(平成7年卒)

精神保健指定医
日本精神神経学会専門医・指導医
日本児童青年精神医学会

佐川陽子(平成11年卒)

精神保健指定医
日本精神神経学会専門医・指導医
日本児童青年精神医学会

森松友佳子(平成12年卒)

精神保健指定医
日本精神神経学会
日本児童青年精神医学会
日本乳幼児医学・心理学会

八ッ賀千穂(平成12年卒)

日本小児科学会小児科専門医
小児神経学会
日本児童青年精神医学会

西村泰亮(平成18年卒)

日本精神神経学会
日本児童青年精神医学会

大坪 建(平成19年卒)

精神保健指定医
日本精神神経学会専門医・指導医
日本児童青年精神医学会

諸岡知美(平成23年卒)

日本精神神経学会専門医
日本児童青年精神医学会
日本総合病院精神医学会

<その他のスタッフ>

医師
心理療法士
作業療法士
管理栄養士
ソーシャルワーカー
児童指導員・保育士
看護師

